

国際消防救助隊総合訓練を実施します

緑消防署では、海外被災地で適切かつ安全な捜索救助活動を実施するため、日々訓練を重ねている国際消防救助隊の総合訓練を実施しますので、お知らせします。

1 概要

日本の国際消防救助隊は、世界最高レベルの能力評価（ヘビー級）認定を受けています。

千葉市では、その登録隊員を緑消防署に集中配置して連携技術の練磨を図り、さらには他の救助隊の模範たる部隊として位置付けています。

この度、同隊員らが総合訓練を実施し、その世界最高レベルの救助技術を披露します。

2 日時

平成31年2月12日（火） 10:00～11:00 ※雨天決行

※予備日2月14日（木）

3 場所

千葉市消防総合センター（緑区平川町1513-1）

4 参加予定者

千葉市緑消防署 特別高度救助隊（国際消防救助隊登録隊員） 16名

5 訓練内容

国際消防救助隊の活動要領に基づき、土砂崩壊現場からの救出訓練及び座屈建物からの救出訓練を行います。（詳細は、別紙1のとおり）

6 取材について

車でお越しの際は、敷地内に駐車スペースがありますのでご利用ください。

<参考>

国際消防救助隊について

海外における大規模災害時に被災国政府又は国際機関からの要請に応じて、「国際緊急援助隊の派遣に関する法律」に基づき派遣される国際緊急援助隊救助チームの中核として、救助活動を実施します。

消防庁では、あらかじめ77消防本部599名の隊員を国際消防救助隊員として登録し、国境を越えた被災地で円滑に救助活動を実施するための準備体制を構築しています。